

瀬戸市立にじの丘中学校

派遣日時	令和7年9月26日(金) 13時30分～15時20分
対象者	2学年(105名)・教職員(10名)・保護者(3名)
外部講師	公立陶生病院 医師 澤田 憲朗
設定場面	学校保健委員会
テーマ	「がんのことを知って命を守ろう」
ねらい	がんについての基礎知識を理解し、自分の日常生活や将来の健康、がん患者に対して思いやりのある行動について考える機会とする
実施内容	<p>【事前の準備・打ち合わせ等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月: 配慮が必要な生徒の有無や講演内容について、対象学年に確認 ・8月: 保護者への案内文書作成および配付 ・9月: 講演時使用するパワーポイントおよび講演後に配付する資料の確認 当日朝、事前アンケートの実施 <p>【当日の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 講演 <ul style="list-style-type: none"> ①知りましょう: 将来、がんで困らないために気をつけておいた方がよいことを知る ②実行しましょう: 学びを毎日の生活の中で実行する ③伝えましょう: 今日学んだことを、家族や大切な人に伝える ④考えましょう: がん患者の気持ちをわかろうとする 2 学びのふりかえり <ul style="list-style-type: none"> 印象に残ったことや思ったことなど、近くの生徒と意見交流 一生徒退室後一 3 医師と保護者との交流 <ul style="list-style-type: none"> 「子宮頸がんワクチンについて」 保護者からの質問に、医師がアドバイス 4 医師、校長、養護教諭とのふりかえり
成果・感想	<p>【成果・感想】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 事前・事後アンケートから <ul style="list-style-type: none"> ・がんの学習は、健康な生活を送るために重要だ (そう思う) 67%→93% ・がん検診を受けられる年齢になったら、受けようと思う (そう思う) 54%→83% ・がんの治療には手術しかない (正しい) 30%→14% ・がんと健康について、まずは身近な家族から語ろうと思う (そう思う) 31%→64% 2 生徒の感想 <ul style="list-style-type: none"> ・がんは一気に大きくなり症状が出るわけではなく、年々少しずつ成長していくことが分かりました。定期検診や生活習慣を整えるなど自分自身でできることはあるので、これから実践していきたいです。 ・「がんは死んでしまう病気」だと思っていたけど、講演を聞いてから、がんは治すことができること知り、大人になったら検診を受けようと思った。 ・私の周りにはがんになっている人がいないこともあって、正直、がんに対してあまり考えず、他人事でした。でも、先生の話聞いて誤った考えを正し、学んだことをこれからの生活にいかしていきたいと思いました。 ・家に帰って、家族にこの話をしたら、「がんについてたくさん知ることができてよかったね」と言われ、うれしくなりました。 ・祖父ががんなので、とても身近なことだし、とても勉強になりました。予防や治療も勉強になりましたが、がんになった人への接し方は特に勉強になりました。祖父に寄り添いたいです。 3 保護者の感想 <ul style="list-style-type: none"> ・がんが発生するしくみ、育つのにかかる年数、かかる確率、治る割合などぼんやりとしか知らなかったことを改めて知る機会になりました。この先、自分の周りですらい気持ちを抱えている人の気持ちをわかろうとし、寄り添うことができたらいいなと思いました。 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3年生の保健学習で、がんの正しい知識理解を深めるとともに、生活習慣病予防に対する意識を高め行動の変容を目指したい。また、がん患者の気持ちを考えたり、自分を大切に思う心の教育も進めていきたい。今後も、2年生と保護者を対象に、外部講師によるがん教育に取り組んでいきたい。

南知多町立南知多中学校

派遣日時	令和7年10月30日(木) 14時25分～15時15分
対象者	全学年(243名)・教職員(25名)・保護者(1名)
外部講師	中京病院 がん看護専門看護師 中村 啓子
設定場面	学校保健委員会
テーマ	がんとは何？ がん予防のための生活について
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・がんについて正しい知識を身に付ける。 ・健康と命の大切さについて考えることができる。 ・がんに罹患した方やその周囲の人に対する理解を深めることができる。
実施内容	<p>【事前の準備・打ち合わせ等】 7月24日(木)15:00～電話にて事前打ち合わせを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演の内容について ・当日の流れについて ・本校までの交通手段について ・がんに罹患した家族を持つ生徒に対しての対応について など <p>【当日の概要】 1開会の言葉 2講師による講話 3校長の話 4お礼の言葉 5閉会の言葉 学校保健委員会後、授業後アンケートの実施</p>
成果・感想	<p>【成果】 実施後、「がんの学習は、健康な生活を送るために役に立つ」に「そう思う・どちらかといえばそう思う」に答えた生徒が、96%から99%に増え、がん教育の必要性について理解が進んだ結果になった。特に、「がん検診を受けられる年齢になったら、検診を受けようと思う」に「そう思う・どちらかといえばそう思う」と答えた生徒が86%から93%に増えるなど、検診の大切さを学んだ生徒が多かったことが分かる。</p> <p>【今後の取組予定】 がんという病気を通して、睡眠、食生活など生活に関わることに興味を向け、大切にしていっていきかけにしていきたい。そのために今の自分たちの生活習慣を振り返り、正しい知識を知る機会をこれからもつくっていききたい。</p> <p>【感想】 「がんと聞くと怖いイメージだったけど、怖いだけではなくになりました。今までより安心できるようになりました。」「がんが早期発見で9割の人が治ると聞いて驚きました。がん検診を受けられる年齢がきたらしっかり受けたいです。」など、早期発見の大切さに気付いた生徒や、「友達や家族ががんにならないように生活習慣についてよく話し合いたいと思った。」など周囲の人を気遣う意見があった。</p>